

令和 6 年度第 1 回刈谷市青少年問題協議会議事録

日 時	令和 6 年 1 0 月 1 日（火） 午後 1 時 2 8 分～午後 2 時 3 3 分
場 所	刈谷市役所 5 階 5 0 3 会議室
出席者	委員 1 5 名 事務局 5 名
欠席者	委員 2 名
1 議題 （１）会長及び副会長の選任について 提示した事務局案が賛成多数となり、会長に大村委員、副会長に葉山委員が選任された。 選任に伴い大村会長があいさつを行う。 （２）令和 5 年度刈谷市青少年関係事業報告について 事務局より説明。 【主な質疑等】 ・市には居場所づくりには特に重点的に取り組んでいただきたいと考えている。今年の夏は猛暑で、子どもたちがなかなか外で遊べないこともあったと思うが、刈谷市の夏休みの居場所づくりの取組について教えていただきたい。 →刈谷市では、市内 7 か所の児童館を夏休み中も解放しているほか、図書館や総合文化センター、北部生涯学習センター、南部生涯学習センター等に学習スペースを設置している。また、熊市民館では、「熊の子寺子屋」と称して、地域の大人たちが子どもたちの夏休みの宿題を手伝うといった活動をしていると聞いている。そのほか、中学では夏休み期間中も部活動を行っているほか、不登校の児童生徒のための中部すこやか教室を夏休み中も開催するなど、それぞれ自分にあった居場所を利用して過ごしている。 ・市で子どもたちに居場所があるかどうかというアンケートを行ったことがあるか。あれば結果なども教えて欲しい。 →現在、子ども計画の策定を進める中で安心できる場所はあるかという聞き取り調査を行っている。 ・結果についてはこの協議会でも情報提供してもらいたい。 （３）令和 6 年度刈谷市青少年関係事業計画について 事務局より説明。 （４）刈谷市児童生徒愛護会の実態調査結果について 葉山副会長より説明。 【主な質疑等】 ・トラブル防止の観点から、児童生徒にスマホの適切な取扱いに関する授業等は行っているのか。 →各学校で警察の方や携帯電話会社の方に来てもらってスマホ教室を行ってい	

ると聞いている。

- ・スマホの利用は悪い面ばかりだけではなく良い面もあり、例えば、電子図書館は、青少年に関する本も充実しているので活用してほしい。
- ・スマホを持っている子とそうでない子とで人間関係でトラブルなどはあるか。
→持っていない子が仲間外れになるといったトラブルは聞かない。

(5) 刈谷市子ども計画について

事務局より説明。

【主な質疑等】

- ・子ども会について、知立市では一昨年子ども会連絡協議会が廃止され、また、PTAにおいても最近岡山の県P連が解散した。組織の維持が難しくなることの原因に負担感が挙げられると考えられるが、刈谷市の状況を教えて欲しい。
→子ども会の数は、減少傾向であるのは確かである。役員等の負担感が軽減されるよう企業や青年会議所と協働してイベントを行うといった取組みをしている。PTAに関しても加入率は現在9割ほどで徐々に減少している。市P連の解散といった段階ではないが、各学校で負担なく維持できるよう情報交換を行っている。

2 その他

子ども・若者総合相談窓口の拡充について事務局より説明。

【閉会】 午後2時33分